

自動車運転死傷処罰法改正後、初の改訂版！
集積された判例から学び、考え、活用できる実践的な解説書！

ケーススタディ 第3版 危険運転致死傷罪

- A5判 ● 496頁
 - 定価 3,080円
(本体 2,800円+税10%)
- ISBN978-4-8090-1439-0 C3032 ¥2800E

詳しくは
こちら！



著者紹介

たち
城 祐一郎

昭和大学医学部教授(薬学博士)

- 警察大学校講師
- 慶應義塾大学法科大学院法務研究科
非常勤講師(国際刑事法担当)
- ロシア連邦サンクトペテルブルク大
学客員教授
- 元最高検察庁検事

本書の特徴

- 図やチャート、イラストを用いて解説
危険運転致死傷罪の捜査をしたことがない新任警察官にも理解しやすい！
- 具体的なケースごとに細かく分類
どのような状況で適用されるのか、実際の捜査で応用しやすい！

裏面参照

第3版のポイント

- 改正により類型が追加された**妨害行為による危険運転**について解説！
- 新たに検討を要する**最新判例**についても解説！

第3版 はしがき(抜粋)

令和2年には、自動車運転死傷処罰法の改正により、妨害行為による危険運転致死傷罪に2つの類型が追加され、また、その他に検討を要する令和元年8月19日盛岡地裁判決や令和2年6月8日青森地裁判決などの裁判例が出されたことから、それらを解説するため第3版として改訂することとした。

第3版についてもこれまで同様、捜査の現場で活用されることを期待している。

令和4年2月

昭和大学医学部教授・警察大学校講師・
元最高検察庁検事 城 祐一郎

東京法令出版